

# 第 5 便

## 太宰府の「時の記念日」の行事

太宰府在住 本嶋君の投稿です。

太宰府の「時の記念日」の行事に行って来ました。この行事は城戸満ちゃんが平成元年に復活させたものです。6 時 10 分から政庁跡であり、児童や父兄など多くの参加者がありました。城戸満ちゃんや寛ちゃんの字は市内の色々なところで見る事ができます。



大宰府政庁跡の東側に月山という小高い場所があって、  
そこに漏刻台があり、太鼓や鐘で時を知らせていた事にちなんで、

水城小学校が政庁跡で行っていた。時の記念日の行事は大正 10 年に

全国で始まったが水城小学校では昭和 40 年代まで続いていた。

途絶えていたものを満ちゃんが教え子たちとともに復活させた。

満ちゃんは元水城小学校の教員であった。

以前は午前 5 時ちょうどをめざして、政庁跡に集合したらしい。

今は水城小学校の現在と昔の校歌などを歌ったり、詩吟や踊りなどが

行われている。

太宰府には市民遺産と言って、地域の文化遺産等を大事にしている。

この時の記念日の行事も太宰府市民遺産第 6 号に認定されている。